



アドビシステムズ株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビ システムズ社、 クラウドサービスへの移行をさらに加速

新しい製品イノベーションを Adobe Creative Cloud メンバーに限定して提供

【2013年5月7日】

米国カリフォルニア州ロサンゼルス発（2013年5月6日）Adobe Systems Incorporated（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ システムズ社）は本日、Adobe MAX, The Creativity Conference において、クラウドへの移行を進めるため、クリエイティブ分野のプロフェッショナルに向けたフラッグシップサービスである **Adobe® Creative Cloud™** に大規模なアップデートを加えたことを発表しました。新機能を満載した Creative Cloud は6月に提供開始を予定しており、「CC」デスクトップアプリケーションとデバイス間のコラボレーションおよびパブリッシング機能によってクリエイティブプロセスを再構築するものです。Mac OS、Windows、iOS、および Android のいずれの OS からでも、Creative Cloud を介してファイルを保存、同期、および共有できるようになります。また、世界有数のオンラインクリエイティブコミュニティである Behance が Creative Cloud と統合されたことで、ユーザーは作品を全世界に公開し、作品へのフィードバックを集め、作品と作者である自分自身をグローバル規模で展開できるようになりました。

Creative Cloud はその先進的な機能によって、世界中のクリエイティブコミュニティから好評を得ています。2012年4月のサービス開始以来、Creative Cloud 有償メンバーは50万人に達し、また無償メンバー数は200万人をはるかに超えています。

アドビ システムズ社はこの度、今後のクリエイティブ関連のソフトウェア開発を Creative Cloud 経由の製品とサービスに集中させることを発表しました。永続ライセンス版の Adobe Creative Suite® 6 製品のサポートと製品提供は継続しますが、Creative Suite およびその他 CS 製品の今後の新しいリリースは計画していません。Creative Cloud に開発を集中させることによって、イノベーションがさらに加速するだけでなく、アドビ システムズ社がクリエイティブコミュニティに提供できるイノベーションの種類もさらに拡大することとなります。

アドビ システムズ社デジタルメディア担当シニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャーであるデイビッド ワドワニ（David Wadhvani）は、「1年前にサービスを開始した Creative Cloud はこれまで大成功を収めてきました。我々のエネルギーと才能ある人材を Creative Cloud に集中させることによって、Creative Cloud メンバーに対してより迅速にイノベーションを提供できます」と述べています。

本日発表された Creative Cloud へのアップデートには、新しいコラボレーションおよびパブリッシング向けサービス、および Behance との統合に加え、**Adobe Photoshop® CC**、**InDesign® CC**、**Illustrator® CC**、**Dreamweaver® CC**、および **Premiere® Pro CC** を含む、アドビ システムズ社のデスクトップアプリケーションの魅力的な新バージョンが含まれています。従来、Creative Suite（CS）として知られてきたアドビ システムズ社のデスクトッ

プツールは、Creative Cloud の欠かせない一部となったことによって今回 CC に名称が変更され、さらに直感的で、同期や共有を活用した作業スタイルに対応するため、新たに開発し直しました。

アドビ システムズ社は魅力的な料金プランと共に、個人、グループ、および企業のお客様への販促活動を通じて Creative Cloud への移行を推進しています。料金プランの詳細については < <https://creative.adobe.com/plans> > をご覧ください。永続ライセンス版の CS6 製品は、個人ユーザー向けには adobe.com ならびに正規販売代理店の e コマースサイトから ESD (Electronic Software Download) 形式で、企業でのボリュームライセンスについては、正規販売代理店パートナー各社からこれまで通りのライセンス形態で販売を継続いたします。

Creative Cloud について

Adobe Creative Cloud は、アドビ システムズ社のデスクトップアプリケーションや Game Developer Tools から好きな製品を自由にダウンロードおよびインストールして利用したり、Adobe Touch Apps と統合することで場所を問わずにクリエイティブの制作ができるメンバーシップ制サービスです。このほか、Creative Cloud への加入により活発に活動する世界のクリエイティブコミュニティへの参加、アプリケーションや Web サイトを作成、提供するための配信サービス、およびファイルストレージと事実上すべてのデバイスとを同期できる機能も利用できます。さらに、新製品やアップデートを開発と同時に利用することができます。

価格と提供予定

この Creative Cloud のメジャーアップデートは 6 月に提供開始を予定しています。今すぐ Creative Cloud メンバーシップに加入すれば、最新のクラウド対応のイノベーションを 6 月のリリースと同時に利用することができます。Creative Cloud メンバーシップ個人版は年間契約の場合月額 5,000 円となっており、また CS3 から CS5.5 までをすでにご利用のお客様の場合は最初の 1 年間について月額 3,000 円の特別提供版をご利用いただけます。学生・教職員版の料金は通常月額 4,000 円ですが、2013 年 6 月 25 日までは初年度は月々 3,000 円になる特別提供版をご利用いただけます。CS6 をお持ちのお客様には、さらにお得な、初年度月額 2,200 円の年間プランを、2013 年 7 月 31 日まで、お求めいただけます。さらに、Creative Cloud 取扱い販売代理店各社では、デザイナー家電などが当たる、Creative Cloud 1 周年記念キャンペーンを実施中です。詳細は < www.adobe.com/jp/life/ > をご覧ください。

Creative Cloud グループ版では個人版に含まれるすべての製品とサービスに加え、100GB のストレージと一元化された展開および管理機能が提供されます。Creative Cloud グループ版の料金はシートあたり月額 7,000 円です。CS3 以降のバージョンをお持ちのお客様の場合、Creative Cloud グループ版に 2013 年 8 月 31 日までにご加入いただくことによりシートあたり最初の 1 年間は月額 4,000 円の特別料金が適用されます。

なお、大手企業や教育機関、官公庁向けには、カスタマイズ導入が可能な Creative Cloud エンタープライズ版も提供中です。詳細については、< <https://creative.adobe.com/plans> > をご覧ください。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、世界を動かすデジタル体験を提供します。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, Creative Cloud, Creative Suite, Dreamweaver, Illustrator, InDesign, Photoshop and Premiere are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries.

© 2013 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.